



2015年 日本農芸化学会東北支部 市民フォーラム

「青森から発信する食品研究」

平成27年11月3日(文化の日) 14:00~17:30
(受付は13:30より)

フェスティバルシティアウガ 5階 研修室
参加費無料(どなたでもご参加いただけます)

プログラム

- 14:00~14:10 日本農芸化学会東北支部長のご挨拶
吉澤結子(秋田県立大学生物資源科学部)
- 14:10~14:40 『食べ物に対するからだの応答を探る ~ゲノム情報の利用~』
中井雄治(弘前大学食料科学研究所)
- 14:40~15:10 『青森の海・山・畑の幸から健康に役立つ機能性の探索と利用』
岩井邦久(青森県立保健大学健康科学部)
- (休憩) 10分
- 15:20~15:50 『お肉を美味しく食べて健康に! ~食肉の魅力を科学的に探究』
有原圭三(北里大学獣医学部)
- 15:50~16:20 『地域資源を活用した機能性素材の開発事例
—りんごペクチンとセラミド—』
市田淳治(青森県産業技術センター工業総合研究所)
- (休憩) 10分
- 16:30~17:00 『サケ氷頭由来「プロテオグリカン」を利用した機能性食品』
加藤陽治(弘前大学教育学部)
- 17:00~17:30 総合討論

お問い合わせ 中井雄治(弘前大学食料科学研究所)
電話: 017-763-5923 E-mail: yunakai@hirosaki-u.ac.jp